

SDGs 宣言達成状況報告書

私たちは、宣言書に記載した取組目標の達成状況を次のとおり報告し、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

報告日 2022 年 1 月 28 日

事業所・団体等又は関連事業者等としての2030年の（又は中長期的な）あるべき姿			
人々の生活の質向上のために世界中で貢献する製品の製造・開発拠点を併せ備える清水の地で、積極的な環境対策を講じながら 持続可能な地域社会の発展に寄与する。			
事業所・団体等又は関連事業者等としてのねらい、特徴的な活動			
安全・環境保全対策、経常的工事についての周辺自治体への説明会（年1回）、地域活動(スポーツ・例祭・教育)への協力、三保松原を含む地域清掃美化活動への参加など。			
目標に関連する取組内容			
ゴール	2021 年12月31日までの取組目標	左記取組目標の達成状況	2022 年12月31日までの取組目標
	【コミュニティの活性化・教育支援】 2021年経済同友会インターンシップはリモート形式での実施が計画されているので、改めて企画・実行する。地域小中学校との活動は2020年に続き継続する。	・大学生を対象とした経済同友会インターンシップをリモート形式により実施 ・市内の高校との教育参加（3件） ・近隣の小中学校からの工場見学受け入れ（実地及びバーチャル各1件）	【コミュニティの活性化・教育支援】 2021と同様の活動を実施する。コロナ禍の影響にもよるが、経済同友会インターンは実地での開催も視野に入れる。
	【人材の最大活用】2020年活動のフォローとしての、チーム提言事項中の会社要対応事項を実施する。Diversityにこだわらず、社員が「活躍できる場」の推進活動を行う。	女性管理職比率の目標は達成した。更なる実質的な社員による推進活動を拡充する。	【人材の最大活用】あらためて社員が公正に誇りをもって働けるような職場環境作りの推進活動を行う。
	【持続可能性を実現する製品群の提供】親会社との共通製品の実際の評価へ参画する。2020年販売実績データによる、社会への貢献分析を実施する。	SDGsへの貢献評価プログラムを始動させた。代表的な自社製品についての評価を開始した。	【持続可能性を実現する製品群の提供】2021年に開始した分についてSDGsへの貢献評価を完了させる。2022年は更に評価対象を拡大する。
	【工場の環境対応一法規制への対応・廃棄物削減への取組】2021年計画分の実行、および今後3年計画案件の設備設計検討を進める。	計画遂行のための技術チームを組織し、PDCAサイクルによる計画の定期レビューを開始した。その上で、2021年度に予定していた排水・排ガスの更なる浄化のための実現性評価は予定通り進捗した。	【工場の環境対応一法規制への対応・廃棄物削減への取組】排ガスの更なる浄化に向けて今後の3年間にわたる具体的な設備投資を開始する。排水においても微量不純物の除去に向けた投資を検討する。
	【温室効果ガスの削減】製造プロセスで使用されている地球温暖化係数の高い物質を低温暖化係数の物質に切り替えるための製品評価を完了する。および、代替物質使用のための設備プロセス変更を進める。	温暖化係数の低い物質への切り替え評価は完了した。また、切り替えにおける設備導入も完了した。	【温室効果ガスの削減】2022年中に地球温暖化係数の低い物質への切り替えを実施する。

（記載上の注意）

- 1 取組目標は3つ以上のゴールについて目標を設定し、記載してください。
- 2 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 3 取組目標は、出来る限り定量的に記載してください。
- 4 ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。
- 5 取組目標については、毎年1月に達成状況を報告していただきます。

1	事業所・団体等又は関連事業者等の名称	三井・ケマーズ フロロプロダクツ株式会社 清水工場	
		本社が届け出る場合は、事業所（支店・営業所等）の数	
2	業 種	3. 製造業	
3	従業員（構成員）数	367 人	
4	代表者 職・氏名	職 名	常務取締役 清水工場長
		氏 名	中村 勸
5	所 在 地	〒 424-8631 静岡県清水区三保3600	
6	ホームページURL	http://www.mc-fluoro.co.jp/	